



フェビオスは六価クロムを三価若しくは四価クロムに還元後固定化、安定化させる六価クロム処理剤です。フェビオスに含まれる鉄（Fe）イオンを誘導体として、微生物（Bios）から生まれる酵素、酢酸やギ酸が六価クロムと接触、さらには糖・タンパク質に含まれる繊維状の物質など（有機物）と結合することで、還元された三価・四価クロムを固定化します。そのため、※酸や熱を加えても再び六価クロムに戻りにくい性質となります。

※ pH 2 ～ 3 の硫酸、摂氏 5 0 0 度の熱を加えた実験結果より

### 【特徴】

1. 液体のみでなく、汚泥や土壌に対しても効果を期待できます。
2. 酸性、アルカリ性の条件を選ばないため、pH 調整が不要なくハンドリングが容易です。
3. 有機物と固定化するため、再び六価クロムに戻りにくい性質になります。
4. 即効性と遅効性の成分を調整して配合しており、安定した効果が期待できます。
5. 構成される成分は、食品添加物レベルで安全にご使用いただけます。

## 【用途】

ハクリ液等の六価クロム含有廃液、土壌（六価クロム汚染）用

## 【性状】

外観：淡黄色液体 比重：1.0 pH：2～4

## 【使用方法】

1. 廃液の六価クロム濃度を測定します。
2. 六価クロム濃度に応じて、フェビオスの添加量を決定。（下記使用量を参照）
3. 必要量を添加後、全体に満遍なくいきわたるようよく混ぜてください。
4. 攪拌後六価クロム濃度を確認後に廃棄処理してください。

## 【使用量】

1. クロム標準液を 100ppm に調整した時のフェビオス使用量は 0.3wt% です。

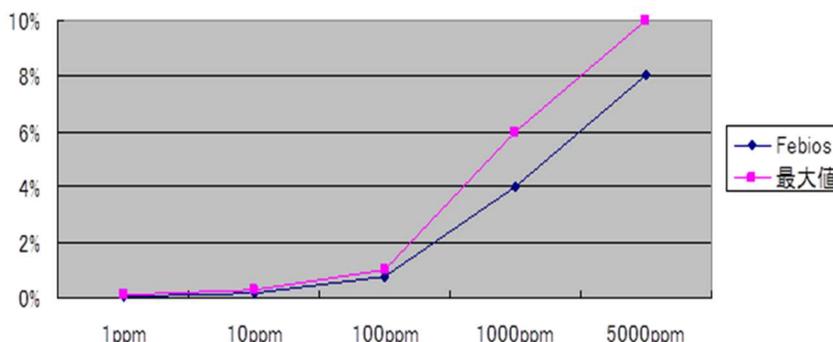
例) クロム含有 100ppm 100L の場合 フェビオス使用量 0.3kg となります。

2. パックテストなどで還元されたことをご確認の上廃棄処理してください。

尚、必ずしも六価クロム濃度と使用量は比例しません。使用量は目安として参考にしていただき、最終的には処理対象物に合った使用量をご確認ください。

## 【参考】Febios 3C10 の六価クロム廃液に対する添加量

1ppm	-----	0.03%～0.10%
10ppm	-----	0.15%～0.30%
100ppm	-----	0.8%～1.0%
1,000ppm	-----	4.0%～6.0%
5,000ppm	-----	8.0%～10.0%



## 【後処理】

液体の場合、塩化第一鉄や硫酸第一鉄などの鉄化合物を、Febios 添加量の 1/2 等量入れた後、水酸化ナトリウムや消石灰（水酸化カルシウム）等でアルカリ性になると、鉄と共にクロムが沈殿（共沈）します。凝集効果を高める場合は、吸着凝集剤や高分子凝集剤（ポリアクリル酸ソーダ等）を添加します。

## 株式会社 JEMCO (ジェムコ)

〒448-0813 愛知県刈谷市小垣江町本郷下 46-3  
TEL:0566-91-1689 FAX:0566-91-1389

